

一般財団法人 大阪はびきの観光局
2023(令和5)年度事業報告書



2024年4月

一般財団法人 大阪はびきの観光局 2023(令和5)年度事業報告書

2024年4月



大阪はびきの観光局

羽曳野市の歴史・文化・産業その他の特性を活かし、観光関連産業の振興を総合的に推進するため、大阪はびきの観光局 2023(令和5)年度事業計画に基づき下記の事業を実施した。

1. 観光推進企画事業

- (1) 公益財団法人大阪観光局と連携し、国内旅行者の動向把握にむけた 2023年度大阪版国内観光統計調査(観光地点パラメータ調査)を実施。
また、旅行者の周遊や消費傾向を把握するため大阪観光局が主催するマーケティングセミナーに参加した。7月27日、11月2日、2月29日
- (2) 南河内の市町村で運営している「華やいで大阪・南河内観光キャンペーン協議会」が主催するイベントなどに積極的に参加し、広域的な観光関連事業を推進した。
 - 華やいで南海イベント 8月18日～20日
 - 華やいで大阪広域観光研修会 2月27日
- (3) 産・官・学の連携により観光振興を図るため、新たな取り組みを推進した。
 - 村川学園(大阪調理製菓専門学校)との連携により、羽曳野のフルーツを使ったお土産やお肉を使ったメニューの開発について協議した。
8月23日、1月16日(継続案件)
関連セミナー「観光と食「フードツーリズム」」に参加 1月18日
 - 株式会社JTB、四天王寺大学と連携し、学生ガイド育成セミナーを新たに構築し、実施した。3月19日
 - 四天王寺大学公開シンポジウム「ヤマトタケル」に参加した。2月24日

(4)『大阪・関西万博2025』に向け、観光振興とシティーセールスにつなげるため、各種取り組みへの参加や、万博を契機にしたインバウンドを視野に入れ台湾でのPRを実施した。

○もうすぐ万博開幕 500 日前！ EXPO FES！ 10 月 21～22 日

羽曳野市の PR と特産品の販売

○大阪・関西万博の共創パートナーとして登録 12 月 7 日

○ EXPO マッチング商談会に参加 2 月 9 日

○台湾「梅酒祭」フェアに参加(株式会社河内ワインに同行)し、羽曳野の魅力を実践した 7 月 8～10 日

(5)スポーツ・観光大使であるダルビッシュ有投手及びダルビッシュミュージアムと連携し、羽曳野の特産品を PR した。

○シャインマスカットの販売 in ダルビッシュコート 8 月 26 日

○大阪ヌーボー試飲会 in ダルビッシュコート 10 月 15 日

○クリスマス試飲会 in ダルビッシュコート 12 月 24 日

(6)旧浅野家住宅の活用については、羽曳野市の取り組み状況に関して情報共有を図った。(継続案件)。

2. 観光情報発信事業

(1) 民間事業者との連携で新たな企画により羽曳野の魅力を発信した。

○NMB48 塩月希依音さんが YouTube「ケイト旅」で羽曳野市内を撮影した。

8 月 21 日、1 月 5 日

大阪はびきの観光局 PV を制作(30 秒、60 秒、焼肉バージョンの 3 本)

(2)はびきの観光局の HP、X(旧ツイッター)、インスタグラムでイベントや公式ツアー、バス補助金制度のお知らせなどを新着情報として発信した。

(3)ふるさと納税の PR をとおして、羽曳野市の特産品の振興を図った。

(4)各種メディア等を通して羽曳野の魅力を発信した。

○J:COM ニュース生放送「イチジク」PR 8 月 31 日

○関西情報ネット「ニュース ten」イチジク取材 中継車 8 月 31 日

○NHK 朝イチ イチジク 生中継 9 月 13 日

○観光振興セミナー2023 への参加 8 月 25 日

○J:COM「自転車ってめっちゃ楽しい！」ロケ対応 10 月 6 日

- J:COM「かもん！おおさかもん」放送開始 10月16日
- 大阪観光局焼肉特集「焼肉を食べるなら羽曳野へ！」の取材 11月10日
- J:COM ジモト トピックス 放送 11月11日
- J:COM「じもとトピックス」放送 牛王侍パフォーマンス 2月10日
- 朝日新聞取材「古墳酵母を使った陵ワイン」 12月26日

(5) ツーリズム EXPO ジャパン大阪・関西 2023(10月26～29日)に出展し、羽曳野のPRを行った。

(6) 地域観光新発見スペシャルトークとして、ダルビッシュ郁代さんと大谷理事長が観光について対談した。2月2日、2月13日

(7) 海外への情報発信として、台湾の方に向けた日本の観光情報サイト「ラーチーゴー」を運営するジーリーメディアグループと連携し、羽曳野市の情報発信を行った。

- 台湾「ラーチーゴー日本！」取材対応 9月27～28日
- 訪日観光メディア「ラーチーゴー日本！」記事公開 11月16日～

3. まちづくり活性化事業

(1) 羽曳野市の特産品等を活用し羽曳野の魅力をPRした。

- ① 大阪ワイナリーフェス 2023 in 羽曳野 4月23日
大阪ワイナリー協会主催 来場者 2,500人
セレッソ大阪羽曳野市民デーでのワインの試飲 9月30日
日本ワイン EXPO2023 in OSAKA 12月3日
- ② 古墳にコーファン♡ツアー2023(藤井寺イオン) 新酒の試飲会 11月4日
美原区民まつり 11月5日
古墳フェスはにこっと(高槻市) 11月26日
- ③ 『はびきの肉まつり 2023』feat.「日本の食まつり」の開催 10月28～29日
南大阪食肉卸商業協同組合と共催 来場者 1万人(2日間)
- ④ 羽曳が丘郵便局での シェインマスカット PR イベントの実施 8月9日
ハーベス LINKS UMEDA 店で、シェインマスカットのト販売 8月27日
- ⑤ 民間事業者と連携した特産品の普及
野菜マルシェ(古市駅東側広場) 5月10日、6月14日、
コトコトまるしえ(古市駅東側広場) 7月19日、8月23日、10月2日、
11月23日、12月10日、1月17日、2月18日、3月17日
えきまえマルシェ(恵我ノ荘駅前) 9月1日

イチジクマルシェ 9 月 9 日(古市駅東側広場)

LIC「ホイリゲ」イベント 11 月 11 日

LIC はびきのまるごとカルチャーフェスティバル 3 月 17 日

(2)世界文化遺産や歴史資産を活用した事業

① 世界文化遺産(百舌鳥・古市古墳群)の PR 活動

埴輪づくりコンテスト表彰式(LIC)大蔵屋主催 8 月 27 日

堺市音楽祭に参加(特産品の販売)10 月 7 日

古墳 DE るるる 11 月 12 日

J:COM ふわっと欣様 世界遺産放送 2 月 6 日

② 日本遺産(竹内街道)の PR 活動

歴史街道推進協議会 4 月 11 日

竹内街道まつり 10 月 21 日

歴史街道リレーウォーク 11 月 25 日

電車 de 竹内街道・横大路(大道)マルシェ in 大阪阿部野橋駅

1 月 27~28 日

(3)地域資源を活用したまちづくり事業

①~③魅力あるパッケージの造成や日帰り観光ツアーの企画、体験プログラムの開発や普及を行った。

大阪はびきの観光局 HP より公式ツアー販売開始 11 月 1 日

大阪観光局羽曳野絶品肉はしごツアー取材 11 月 10 日

Deep Experience 株式会社がツアーを造成し販売開始。

教育プログラム(モニターツアー)11 月 18 日

2024 年 4 月 1 日から全国の旅行会社で販売開始

河内ワイン フォーティーズ(酒蔵巡り tour)12 月 5 日

学生ガイド育成セミナー3 月 19 日

阪急交通社:ワイナリー・酒蔵巡りツアー3 月 23 日

よみがえれ 1600 年前のハニワ接合体験(モニターツアー)3 月 29 日

(4)フィルムコミッション事業の推進

映画「ヤマトタケル」の制作支援を通じて、新たな地域の魅力発信やイベントを開催した。

映画「ヤマトタケル」制作委員会 4 月 13 日

映画「ヤマトタケル制作発表」(白鳥神社) 5 月 10 日

映画「ヤマトタケル」オーディション 6 月 3~4 日

映画「ヤマトタケル」実写版の羽曳野市内での撮影 11 月 3~5 日

IBU 公開シンポジウム「ヤマトタケル」2 月 17 日、2 月 24 日

(5)産官学の連携による新たな特産品の開発やPRの推進

- コット ベーグルスタンド(古市)が、イチジクベーグルを販売した
- 長崎堂とシャインマスカット、イチジクを使ったスイーツやお土産の開発について協議した。2月7日(継続案件)
- シノリクフェスタに参加し特産品を販売した。10月22日

4. 観光施設等管理運営事業

はびきのビジターセンター(1階)やセミナールーム(3階)を活用し事業を実施した。

- (1)「はびきのビジターセンター」で来訪者への観光情報の提供(冊子やチラシの配布)や特産品等の販売を行った。インスタグラムでの情報発信も行った。
- (2)羽曳野まち歩きガイドの会による来訪者の受入れ
古市古墳群をはじめ市内歴史資産等のガイド 87回
- (3)四天王寺大学と連携し観光ボランティア育成講座を実施 3月19日
- (4)駒ヶ谷駅西側公園内ハウスの有効活用について、現状の課題を羽曳野市と情報共有した(継続案件)。

5. 事業計画の推進及びアクションプランの策定

- (1)「大阪はびきの観光プロジェクト」Towards2025に沿って観光振興を図った。
- (2)大阪はびきの観光プロジェクトを推進するための具体的かつ中期的な事業プランであるアクションプランの策定について検討を図った。

6. 賛助会員の募集、地域人材の発掘育成

- (1)観光局の目的に賛同し、事業活動に協力していただける団体・個人の賛助会員を募集し、会員申込をしていただいた。
2023年度 31会員 会費 73万円
2024年度 73会員 会費 118万円
- (2)地域で頑張り、今年度から自主事業のイベントを開催しているコトコトマルシェに対して、運営支援モデル事業の検討を行った。

7. 広域連携の充実

世界遺産で連携している藤井寺市や堺市、ワインやぶどうで繋がりのある柏原市などと連携するとともに、「華やいで大阪・南河内観光キャンペーン協議会」や「竹内街道・横大路活性化実行委員会」、「大阪ワイナリー協会」や「関西ワイナリー協会」など、より広域的な活動にも積極的に参画した。

8. その他

○特産品の販路拡大(2023 年度実績)

(パーク フロント ホテル アット ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)

牛肉、シャインマスカット、イチジクソース、さしみ卵

(ホテル イット) * 東ビルエンタープライズ株式会社

ワイン

(ホテルプラザオーサカ)

ローストビーフ

(神戸クルーザー) * ルミナス神戸2、コンチェルト

シャインマスカット、イチゴ

(THE KAEN 高島屋大阪店)

いちご

〈営業中〉近鉄・都ホテルズ、ホテルモントレ、ホテルニューオータニ大阪等

○大阪 DC(デスティネーション)キャンペーン

プレキャンペーンでのコンテンツ

「河内ワイン」見学試飲プラン

飛鳥ワイナリーツアー

世界遺産「応神天皇陵古墳」と誉田八幡宮の国宝

世界遺産と日本遺産を巡る(御陵印押印体験)

よみがえれ！1600年前のハニワの接合体験

本キャンペーンに向けて 19コンテンツの造成

○ガストロノミーツーリズム(大阪府公募案件)

ガストロノミーツーリズムモニターツアーの実施 2月27日

ガストロノミーツーリズムモニターツアーの報告会 3月19日

*ガストロノミー関連は2024年度も継続して公募される予定。

○市内を周遊する旅行バスツアーへの補助金交付。

2023 年度実績は 8 月の 3 団体を合わせて、9 団体、約 300 人

* 2024 年度も継続して実施。

○教育旅行プログラムバスツアーへの補助金交付

2024 年度から活用できるように小・中・高等学校、専門学校、支援学校等が実施する羽曳野市教育旅行プログラム参加のバスへ補助金を交付する施策を実施。

○BOUKUN(オンライン予約販売決済システム)の活用

大阪はびきの観光局の HP からコンテンツを購入できる取り組み。

5 月 26 日に「河内ワイン」と「焼肉牛王」コラボのワンランク上の BBQ(おひとり 7,000 円)については、MAX40 名が販売開始 1 週間で完売となった。